

Children's Land

はじめに

遊び場の少ない子どもたちに新しい公園を作りました。私はこれをChildren's Land(子園)と呼びます。

公園は憩いまたは遊びを楽しむ為に公開された場所ですが、雨の日は利用できない・遊び道具が少ない・防犯対策に欠けているなど様々な不便や問題があります。ここで、解決策としてこのより安心して快適な『子園』を考案しました。

コンセプト

遊び場の少ない地域の子どもたちにより安心・安全な遊び場を提供する。遊びだけではなく、学ぶコーナーや休憩コーナーもあり、無駄にない遊び時間を創る。

さらに、敷地の開口の入り口は、隣接している二つの施設に向け、三つの施設の間の関係性をもたらし、施設間の交流を深め、最終的に地域の活性化を目指します。

デザイン

子どもたちに広い公園で遊ばせてあげたいという気持ちで、大きな中庭ができるよう、建物を『輪』にしました。中庭ができると同時に敷地外からの危険を防ぐ外壁もでき、より安心な遊び場になると私は考えました。

外部から見ると、それぞれの個体に見えますが、中に入ると繋がっていて、ひとつ大きな空間があるギャラリーや、外見は四角い建物で、中は丸い展示室になっている部屋など。中に入らないと中身が分からない状況を作り、子どもたちの発想力を刺激し、よりワクワクするランドを設計しました。

敷地

住宅地に囲まれた森、『ふれあいの森』と呼ばれてあるが、夜になると暗く、利用者もほとんど居ません。

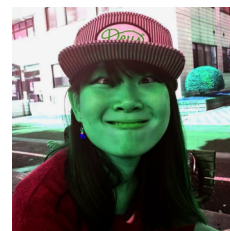
住宅地の中にあり、小・中学校が密集し、子どももたくさんいる。隣接しているふたつの施設があり、人が集まる場所ではあるが、二施設間の交流はほとんどない。

施設1 スポーツセンター

中高生が各地から集まり、試合や練習を行い。小学生たちは習い事をする。大人たちはジムを楽しむスポーツセンターである。

施設2 福祉センター

高齢者が老人ホームなどから集まり、ゲームなどを楽しみながら、交流をする場所であります。



門田由佳
建築設計計画研究



Children's Land 「子国」

住所
日本 神奈川県横浜市泉区領家二丁目
泉の森 ふれあい樹林

敷地面積 11644.72m²
建築面積 2950m²
建蔽率 0.25%
床延べ面積 2640m²

構造 RC・木造

